

「大和平野中央プロジェクト」の概要

背景・目的

奈良県では、大阪のベッドタウンとして発展してきた経緯から、若者の流出が課題であり、多様な雇用の場を創出することが重要課題の一つとなっている。また、県内各地の土地利用については、農地とまちづくりの調和と共生が喫緊の課題となっている。

これら課題解決に向けて、奈良県では、広範な農地が広がり、交通アクセスが良好で、雇用創出や地域経済の発展に高い潜在能力を有する大和平野中央地域において、拠点を設置し、新たなまちづくりを推進する「大和平野中央プロジェクト」を展開。

また、当プロジェクト周辺地域をフィールドとし、住みやすいウェルビーイングなまちづくりを目指し、モデル的、先駆的に取り組むための構想を作成中。

対象地域

- ・大和平野中央プロジェクトが対象とする磯城郡3町（川西町・三宅町・田原本町）は、大和平野の中心部に位置し、人口約4万5,000人が居住する面積約31km²の地域。
- ・近年、周辺に高速道路（京奈和自動車道、西名阪自動車道）や主要道路（大和中央道）が整備され、交通利便性が著しく向上。

事業概要

令和3年5月、県と磯城郡3町（川西町、三宅町、田原本町）と「まちづくりのテーマ」と「対象地区」を決定する「協定書」を締結。

- ①対象地区：川西町下永地区
テーマ：まほろば健康パークと連携したウェルネスタウン（健康増進）
- ②対象地区：三宅町石見地区
テーマ：県立大学工学系学部を核としたスタートアップヴィレッジ（産業の活性化）
- ③対象地区：田原本町阪手北・西井上地区
テーマ：スポーツ施設を核としたウェルネスタウン（健康増進）

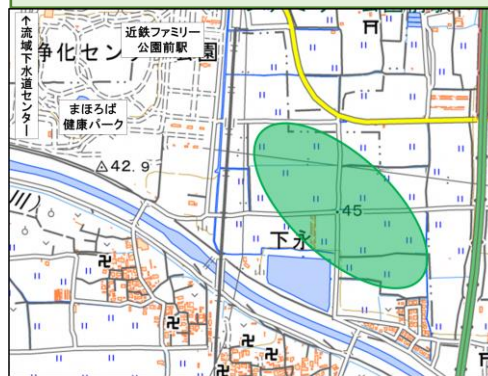
※想定している整備スケジュール

| | |
|---------|------------|
| R4～R5 | 用地取得、計画・設計 |
| R6～R7 | 文化財調査 |
| R8～R9 | 造成工事 |
| R10～R11 | 建築工事・竣工 |



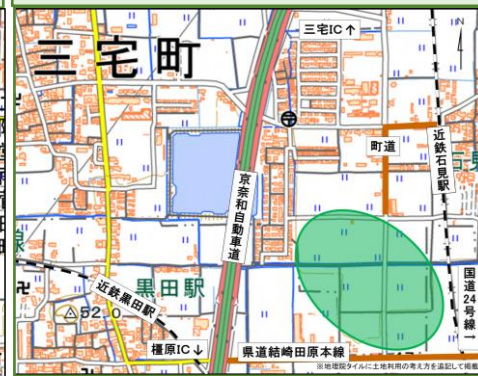
磯城郡 3町

①川西町 下永地区



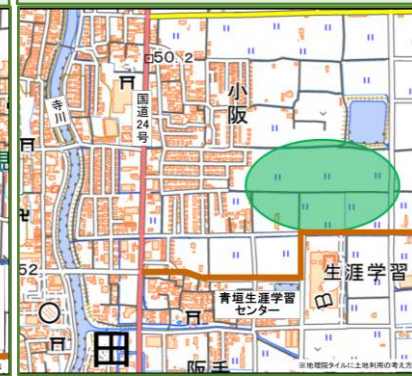
面積：15ha（市街化調整区域）

②三宅町 石見地区



面積：7.7ha（市街化調整区域）

③田原本町 阪手北地区 他



面積：5.8ha(市街化調整区域)

各拠点のイメージ

※ この資料は、各地区の「まちづくりのテーマ」を基にして作成した、あくまでも**イメージの一案**です。
 ※ 今後、提案いただいたアイデアや、様々な検討を進め、施設内容や配置、事業手法等を構築していくこととしています。

| 対象地区 | ①川西町 下永地区 まほろば健康パークと連携したウェルネスタウン | ②三宅町 石見地区 県立大学を核としたスタートアップヴィレッジ | ③田原本町阪手北・西井上地区 スポーツ施設を核としたウェルネスタウン |
|------|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
|------|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|

| 目指すイメージ | スポーツと食と農が融合するウェルネスタウン | ・人材育成の拠点(学生、専門技術者、起業家) ・スタートアップ企業など新たな県内産業の育成拠点 ・地域住民との交流の場 | サッカー等の観戦を楽しみ、自ら日常的にスポーツを楽しめる拠点 |
|---------|-----------------------|---|--------------------------------|
|---------|-----------------------|---|--------------------------------|

| 主要構成施設の例 想定される | <ul style="list-style-type: none"> ○スポーツウェルネスゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・国体開催に向けたテニスコート20面、観客席付きのセンターコート1面 ・健康増進施設等を兼ね備えたクラブハウス ○交流ゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・人々が交流し、健康増進にも寄与する公園。アスレチック等。 ・地区内農園で収穫された農産物や近隣中央卸売市場と連携し、地元の農産物等を使用した健康的メニューを提供する農園レストラン 等 ○農業ゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業等先端技術の実証農場 ・施設園芸団地（いちご等） ・実践研修農場 ・家族で栽培・収穫体験できる農園 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○県立大学工学系第2学部ゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・1学年100名×4学年400名を想定した工学系第2学部 ・メイン校舎、図書館、共同研究拠点、体育館、講堂 等 ・大学グラウンドとしても活用する多目的広場 ○スタートアップ支援ゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ企業のシェアオフィス、コワーキングスペース ○交流ゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・大学生、研究者、実業家、住民等様々な人たちが交流できるエリア（水辺空間等の交流スペースや、カフェ等） | <ul style="list-style-type: none"> ○スタジアムエリア <ul style="list-style-type: none"> ・プロサッカーの試合等も開催可能な、天然芝の球技専用スタジアム ・5,000人のメインスタンドと、トレーニング施設等を整備した多機能複合型クラブハウス等を整備 ○多目的スポーツエリア・交流エリア <ul style="list-style-type: none"> ・サッカーのサブグラウンドや、その他競技にも利用可能な多目的グラウンドの設置 ・子どもたちが気軽に遊べる空間の設置 ・健康にかかる機能など、日常的に多様な世代・あらゆる人が気軽に利用できる機能の導入 |
|-------------------|--|---|---|
|-------------------|--|---|---|

